

認知症治療病棟オープン

令和6年4月1日より認知症治療病棟をオープンしました。

認知症治療病棟を設置するにあたり以下のように様々な工夫を凝らした病棟を新たに完成させました。

○生活機能回復訓練室(呼称:わいわい広場)の充実

・250m²を超える大きな面積(小学校の教室4つ分相当)を誇り、3つの特徴あるエリアを設けており利用者の皆様が「わいわい」と笑顔で楽しんで頂けるスペースとしました。

(第1のエリア)

一般的な作業療法は勿論のこと、キッチンを備えた喫茶軽食エリアでコーヒー等を飲みながら会話が弾みます。

(第2のエリア)

A V設備やゲーム機(任天堂スイッチなど)を使用したe-スポーツなどの体験型のプログラムに参加することで楽しく過ごせます。将来的にはVRの導入も検討中です。

(第3のエリア)

リハビリテーション用トレーニング設備を設置、中でも最新のテクノジム製トレーニングマシン「RECLINE(リクライン)」を2台導入し、移り変わる風景画面を見ながら楽しく効果的にトレーニングが行えます。更に有酸素運動や筋力トレーニングが効果的に行える。オージー技研株式会社の「ニューステップT4r」も設置しております。



第1のエリア(喫茶スペース①)



第1のエリア(喫茶スペース②)



第2のエリア(AVスペース)



第3のエリア(トレーニング設備)

○屋外テラスの設置

- ・生活機能回復訓練室から直接アクセスできる屋外テラスを設置しました。屋外用のテーブルや椅子も完備しており、お天気の良い日には屋外での喫茶カフェを楽しむことができます。(勿論、車椅子の方でも大丈夫です)
- ・園芸療法としてレイズドベッドを導入し、屋外で季節の野菜作りやお花を育てることが出来ます。育てた野菜は利用者の皆さんに収穫して頂き、やりがいや喜びを感じて頂けるプログラムとしています。



屋外テラス

○認知症患者向けの保護(隔離)室を設置

- ・行動・心理症状 (BPSD) と呼ばれる周辺症状が顕著な方を一時的に保護できる保護室を4室、PICU (集中治療室) を1室備えております。また高齢者の方が入られることを想定し、保護室とPICU並びに個室5室と更に全てのトイレの床面に株式会社 Magic Shields の「ころやわ」を設置し、転倒による骨折や頭部外傷のリスクを最小限にする工夫を凝らしています。また何か異常が発生した場合に直ぐに対応できるよう24時間看護・巡視がしやすいようにカメラも設置しております。これら設備によって通常の病院では受入の難しい患者様にも対応出来るようにしております。



保護室 ※床全面に「ころやわ」設置



個室 ※床全面に「ころやわ」設置



車いすトイレ(入口)



車いすトイレ(室内)
※床面全面に「ころやわ」を設置



「ころやわ」(衝撃吸収)



「ころやわ」(適度な硬さ)



「ころやわ」(車椅子対応)

※ [株式会社Magic Shields](#) 「ころやわ」のホームページリンクはこちらから。

○遊び心とわかりやすいデザイン表示等の採用

- ・日常的な徘徊などがある方が楽しみながら、また歩行能力の低下を防ぐため「歩きたくなる廊下」を目指し病棟廊下床面には犬の足跡を模したデザインと駅名を表示した看板様のデザインを取り入れ、地域に馴染みのある地名をめぐりながら歩いて頂けるようデザインしております。更にトイレなどの設備前にはピクトサインを取り入れ、認知症の方にもわかりやすい表示を心がけております。なお、多床室（4床室）は全てのお部屋の壁色が違う仕様となっており、ご自分のお部屋がわかりやすい工夫をしております。



廊下(駅名と足あと)



廊下(トイレサイン)



廊下(食堂前と駅名)



廊下(浴室前)

○機械浴(アラエル)の導入

- ・浴室には最新のシャワー浴器である酒井医療株式会社の「アラエル」を導入しております。「アラエル」はウルトラファインバブルシャワーを採用し肌に優しく低侵襲ながら汚れをしっかりと落とすことが出来るようになっており、またシャワー浴でありながら十分に体を温めることが出来るため、お体にかかる負担を軽減出来ます。



酒井医療株式会社「アラエル」

※これら最新の設備や随所に工夫を凝らした設備と充実したプログラムで認知症治療を行える環境が整っています。